

キャンパス内で大活躍！後援会が寄贈した「ウォーターサーバー」の利用状況取材



保証人の皆さま、こんにちは。後援会広報部です。

後援会では2024年度に、学生たちの熱中症対策およびキャンパスライフの環境向上を目的として、学内に5台のウォーターサーバーを寄贈いたしました。

「本当に学生たちに使われているのだろうか？」そんな疑問を解消すべく、学内の設置状況と利用状況の取材。「ウォーターサーバーを探せ！」というミッションを行いました。



大学構内の4ヵ所に計5台を設置

現在、ウォーターサーバーは以下の場所に設置されています。

1号館:2台 4号館:1台 8号館:1台 10号館:1台



キャンパスマップ

遭遇！マイボトルへ給水する学生たち

4号館1階に到着すると、さっそく私たちの目の前でマイボトルに水を注ごうとしている学生さんを発見！お話を伺うことができました。

学生さんの声(4号館にて)

「ほぼ毎日利用しています！平日の授業がある日は、この4号館1階のサーバー前はかなり行列ができていますよ。でも、私が一番利用しているのは、授業を受けることが多い教室の関係で8号館です！」



多くの学生が利用していること、そして「8号館もよく使われている」という貴重な情報を得た私たちは、さっそく8号館4階へ向かいました。

常温派 vs 冷水派？ 8号館で見えた驚きの利用率

8号館4階、エレベーターが開くと、目の前にウォーターサーバーが。しばらくすると二人組の学生さんが水を汲みにやって来ました。早速、お話を伺いました。

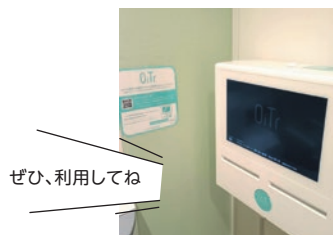


緊急時も安心！無料生理用品提供サービス「OiTr(オイテル)」を導入

京都外国語大学では、学生の経済的・心理的負担を軽減し、「生理的貧困」への支援の一環として、生理用ナプキンを無料で受け取ることができるサービス「OiTr(オイテル)」を導入しています。急な生理で生理用品を持ち合わせていないときや、「買いに行く時間がない」「手元になくて困った」という場面でも、専用アプリを利用することで無料でナプキンを受け取ることができます。ちょっとした「困った」に寄り添い、学生の皆さんが安心して過ごせる環境づくりを目指しています。

本サービスは、2024年度秋学期より後援会の支援により、学内に設置・運用しています。多くの学生の皆さんの学生生活を支える取り組みの一つとなっています。今後も利用状況やニーズを踏まえながら、より利用しやすい環境を目指し、設置場所の拡充も検討していく予定です。必要なときに、必要な人が気軽に利用できるサービスですので、ぜひご活用ください。

- 【設置場所】(2026年7月現在)
- 1号館: 地階、1階、3階、4階、5階、6階
 - 4号館: 1階、中2階、3階、4階、5階
 - 5号館: 3階



ぜひ、利用してね



アプリで簡単に生理用品が出てくるんだー

新着情報・活動報告等はホームページにて随時更新しています。
スマホでも手軽にチェックできます。



COMMIT Vol.86
2026 Summer

COMMIT

Kyoto University of Foreign Studies / Kyoto Junior College of Foreign Languages

Vol.86
2026 Summer

京都外国語大学
京都外国語短期大学
後援会 会報

2026 in kyoto

京都外大の夏、後援会からのご報告です。



CAFE TARO(カフェタロー)9号館1階

2026年度 保護者のための教育懇談会

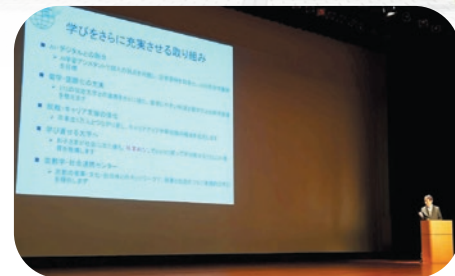
6月14日(日)に大学・短期大学が主催の教育懇談会が開催されました。全国から約320名の保証人(保護者)の皆さまが参加されました。午前の説明会では、「外国語を学ぶ大学から、外国語で価値を創る大学へ」をテーマに、学長、副学長、国際貢献学部教授から、お話がありました。AIが発展していく社会で、語学を学ぶだけにとどまらない異文化理解を含めた語学力を身につけること、また、AIにはできない対話力を活かす学びなど、興味深いお話にメモをとる方も多くいらっしゃいました。また、国際連携、AI学習支援、社会連携、キャリア・リカレント強化を統合した改革、大学の教育方針や学生支援体制、留学制度、キャリア支援などについての説明もされました。

英米語学科1年生 保証人

全体会では学部ごとの懇談会が行われ、学部長から必修科目や留学制度についての詳しい説明がありました。学年別のグループディスカッションでは、お弁当を囲みながら先生方に検定試験や単位取得など普段なかなか聞く機会のないお話を伺うことができました。保証人同士でも悩みを共有でき、とても楽しく有意義な時間となりました。

英米語学科2年生 保証人

教育懇談会に参加し、大学全体で学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かなサポート体制が整えられていることを改めて実感しました。学生たちは恐れず多様な機会に挑戦することで自身の可能性を広げられると感じます。保証人として、その挑戦を温かく見守り応援していきたいと改めて思いました。



メイン会場壇上



各学年・学科に分かれて、グループごとでディスカッションの様子

Schedule



2026年度

後援会のスケジュールと部会の紹介



会計部

会計部では後援会費の管理を行っています。学生のスキルアップやキャリアアップ、課外活動への助成をはじめ、会費を有効活用できる様々な企画を立案し、予算案を作成します。予算執行に際しては支出の適性をチェックし、執行実績をまとめ、決算書を作成のうえ、総会に提出します。大学の事務局に協力いただき、保証人の皆さまからお預かりした大切な後援会費の取り扱いに、より一層の責任感を持ち取り組んでまいります。



運営部

運営部では後援会主催行事である役員会・総会をはじめ、大学行事の入学式などのさまざまなイベントの準備から当日の運営までを担当しています。2024年度の外大祭ではビンゴゲームを実施し、学生の皆さんや、保証人の皆さまに楽しんでいただきました。2025年度は残念ながら開催にいたりませんでしたが、今年度も学生の皆さんや保証人の皆さまに喜んでいただける企画の実施を目指しています。大学側と調整をしながら、皆さまに楽しんでいただけるイベントづくりに努めてまいります。



広報部

広報部では後援会会報誌である「COMMIT」の作成や、後援会ホームページの更新など、広報活動を行っています。「COMMIT」やホームページでは後援会活動の報告や行事のお知らせ、保証人の皆さまに関心を持っていただける情報などを掲載しています。保証人の皆さまに楽しんでいただける広報活動を目指してまいりますので、ぜひ「COMMIT」やホームページをご活用ください。また、ご意見やお問い合わせもお気軽にお寄せください。



2026年度 委員総会・懇親会

交流を深める

2026年5月30日(土)第1回委員総会を開催しました。

総会では、2025年度事業報告および一般会計・特別会計決算について審議が行われ、いずれも承認されました。また、2026年度事業計画および一般会計予算について報告を行い、今後の後援会活動の方向性を共有しました。

さらに、各部会から活動報告が行われ、委員相互で情報交換を行うなど、今後の活動に向けて有意義な総会となりました。委員総会終了後は懇親会が開催され、和やかな雰囲気の中、美味しい食事を囲みながら交流を深めました。

各テーブルでは、大学生活や学生支援、進路に関する話題などについて活発な意見交換が行われました。特に、先輩保証人から留学や就職活動に関する体験談やアドバイスが共有され、参加者は熱心に耳を傾けていました。パンフレットや説明会だけでは得られない実体験に基づく話や、ここでしか聞くことのできない貴重な情報が交わされることも本懇親会の魅力の一つであり、毎回参加者から大変好評をいただいています。また、教職員と保証人が直接対話できる貴重な機会であるとともに、保証人同士の交流も深まり、終始和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。新役員も加わり、新たな気持ちで後援会一丸となりより良い学生生活の支援に努めてまいります。



▲ 委員総会の様子



◀ 懇親会の様子

2026年度

会長就任のご挨拶

後援会 会長 辻 彰雅

2026年度後援会会長を務めさせていただきます、辻 彰雅と申します。

平素は後援会活動に対しご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。後援会は大学及び短期大学の教育方針に基づき保証人の皆さまとの連携を密にするとともに、教育環境の充実、教育振興、学生支援に寄与することを目的としております。施設整備補助や教育懇談会実施支援、語学検定試験助成制度、課外活動支援など積極的な活動を行っています。

今後も大学及び短期大学と後援会が連携し、学生が充実したキャンパスライフを過ごせるよう、後援会活動の更なる活性化を図っていく所存です。未熟で至らぬ点もあるかと思いますが、精いっぱい運営を行ってまいりますので、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

課外活動助成金授与式

6月20日(土)課外活動助成金授与式が行われました。本学の大学・短期大学には、体育会系・文化系を合わせて52のクラブ、サークル、学生団体が活動しています。後援会では、学生の課外活動のさらなる活性化を目的として、各団体への助成を行っています。

授与式では老朽化した備品の更新に対する支援を希望する声も聞かれました。こうした要望を踏まえ、今後の支援のあり方について検討を進めていきたいと考えています。

今後も後援会は、学生の自主的で意欲的な活動を支援し、充実した学生生活の実現に努めてまいります。



資格試験受験料助成について

ぜひ、トライして!

各種語学検定試験受験料(日本語教員資格受験料含む)の助成

- 用意するもの
- 必要書類
 - 受験料を支払ったことが分かるもの(領収書・カード利用明細など)
※ペーパーレスの場合は明細画面のスクリーンショットでも可
 - 振込先口座情報
 - 試験結果

詳しくはこちら→



- 申請はUNIPAから手続き可能。
- 助成金は年度内に4回に分けて支給され、どの回で申請しても可。
- 最終申請締切は3月10日。締切後(3月11日以降)に試験結果が出た場合は翌年度の申請扱い。
- 締切はシステム上変更できず、自己都合による遅れの救済措置はない。
- 海外からもUNIPAで申請できるため、留学中でも手続き可能。

※「日本語教育能力検定試験」の助成は「日本語教員試験」の助成に変更となります。

(注意点)

3月10日に試験結果が発表される場合は、当日中に申請を完了しないと助成対象外となるため、確実に助成を受けたい方は、1月後半～2月実施の試験は避けることも検討すると安心です。

その他の助成

- GTEC受験料
- 履歴書・エントリーシート用証明写真(一部助成)の作成費

